

# トラブル108万件以上



会見する住江会長（左から2人目）ら＝5日、東京都渋谷区

マイナンバーカード・保険証の相次ぐトラブルをめぐり、政府が現行の健康保険証を来秋に廃止すれば、オンライン資格確認ができるなくなるとのトラブルが少なくとも「108万件」発生する。5日、都内で会見した全国保険医団体連合会（保団連）が、この問題調査してきたマイナ保険証のトラブル調査を元で推計しました。

## 保団連

マイナンバーカード・保険証の相次ぐトラブルをめぐり、政府が現行の健康保険証を

データを使いました。  
トラブル別の推計件数で、  
は、「無効・該当なし」と表示される「約25万件」<

「マイナ保険証の不真面目で読み取れず」「下書きなど」約21

万件／「マイナ保険証の無保険扱い」で10割請求などが分からなければ、保険者が医療機関に支払わぬ限り医療費が、いつかなると追徴。住江会長が、何らかのトラブルを会長は、「現行の健康保険証をすぐべきだと批判し、このトラブル件数と職務考査の結果を公表する」との会見を実現させたとして、マス

# 保険証廃止強行で推計

確認できなければ、会員

治体の子とも医療費助成制度や、高額医療費制度が使えないなど、問題箇所が増えたばかり、問題箇所が増す現行の健康保険証の持

主な問題は厚労省の「対応がつかない」などにかかるなければ、保険者が医療機関に支払わぬ限り医療費が、いつかなると追徴。住江会長が、何らかのトラブルを会長は、「現行の健康保険証をすぐべきだと批判し、このトラブル件数と職務考査の結果を公表する」との会見を実現させたとして、マス

保団連は、厚生労働省が示したマイナ保険証で資格確認できない場合の「対応が困難」として、課題が山積していると指摘。住江会長は、「現行の健康保険証をすぐべきだと批判し、このトラブル件数と職務考査の結果を公表する」との会見を実現させたとして、マス

保団連は、厚生労働省の「対応がつかない」などにかかるなければ、保険者が医療機関に支払わぬ限り医療費が、いつかなると追従。住江会長が、何らかのトラブルを

会長は、「現行の健康保険証をすぐべきだと批判し、このトラブル件数と職務考査の結果を公表する」との会見を実現させたとして、マス

本並

保団連